

# 平成 30 年度 食育推進に係る実践報告書

学校名	福山市立手城小学校
-----	-----------

## 1 学校における食育の現状（昨年度からの課題等）

- ・食事のマナーについて、継続的な指導が必要である。
- ・食器破損について、課題がある。
- ・自分の健康に関心をもち、食を大切に、給食を残さず食べることができるようにする。残菜は、減ってきたので、継続して取り組んでいく必要がある。
- ・食物アレルギー対応を安全にする。

## 2 学校の食育に係る目標（成果指標・目標値）

- ・食事のマナーを身につけていく児童にする。
- ・自分の健康に関心を持ち、食べることに関心を持つ児童を増やし、喫食率を90%以上にする。
- ・食物アレルギー事故をゼロにする。

## 3 食育の目標に対する具体的な取組

### 【取組1】（テーマ） 食事のマナーを身につけていく児童にする。

- ・ランチルームにて、給食時間を活用して指導した。
- ・食器破損報告書を児童と担任に記入してもらい、食べる時の姿勢や片付けの仕方など、原因と改善策を考え指導につなげていった。
- ・1月末現在で、食器破損ゼロのクラスが3クラスあり、給食委員会で表彰状を渡した。

### 【取組2】（テーマ） 自分の健康に関心を持ち、食べることに関心をもつ児童にする。

- ・昨年度に引き続き、残菜が減り、喫食率も90%以上である。
- ・担任と栄養教諭の合同授業を行い、食についての関心を高める取組みを行うことができた。
- ・参観日に「地産地消について」授業を実施した。
- ・養護教諭と栄養教諭の合同の保健指導を年3回実施して、自分の体をより健康にすることに関心をもたせることができた。「かむこと」「おやつについて」「かぜの予防」
- ・「地産地消」の出前授業を実施した。
- ・地元の農家とJAと連携し、「とうもろこし」を仕入れて、皮むきを2年生が実施した。学校給食に使用して、農家の方と一緒に学校給食を食べ、感謝の気持ちを伝えた。
- ・野菜づくり名人の指導のもと、いろいろな野菜などを栽培した。収穫した「さつまいも」「じゃがいも」でフライドポテトを作り一緒に食べて、感謝の気持ちを伝えた。
- ・児童が日々、実施している食育について「食育だより」に掲載した。

- ・「ひろしま給食100万食プロジェクト」に応募した。
- ・福山市食育推進計画2018「ふくやま健康フクイク21いきいきプラン2018」朝ごはんコンテストに応募した。

### 【取組3】(テーマ) 食物アレルギー事故をゼロにする。

- ・全教職員でアレルギー児童情報を共有している。
- ・チェック表の確認等を確実に行う。複数確認を実施している。
- ・エピペン研修を全教職員で実施した。



## 4 「ひろしま給食100万食プロジェクト」の取組について

- ・「ひろしま給食100万食プロジェクト」レシピ・キャッチコピー募集に応募。
- ・応募作品等、「食育だより」にて紹介。
- ・夏休み「子ども料理教室」にて、ひろしま給食メニューを調理。
- ・夏休み「職員研修」にて、ひろしま給食メニューの調理実習を実施。
- ・昨年に引き続き、手城小「1000食プロジェクト」実施。
- ・「ひろしま給食 作ったよ 食べたよレポート手城小」募集して、食育だよりにて紹介。
- ・給食委員会「ひろしま給食」ポスター作成。1000食プロジェクト表彰状作成。
- ・手城小1000食プロジェクト達成。
- ・ひろしま給食「朝食リーフレット」1名受賞。
- ・昨年、福山レシピ賞の本校受賞の「くわいの大学芋風」を給食で実施。
- ・2018年度も福山の特色を生かした「福山レシピ賞」選定。
- ・福山市内の全小中学校家庭に「福山レシピ集」配布。



## 5 取組に対する成果と課題

### 【成果】

- ・校内における食育の取組みにより、全教職員の食育に対する意識が高まってきた。
- ・「ひろしま給食100万食プロジェクト」「作ったよ 食べたよレポート手城小」「朝ごはんコンテスト」など、家庭の協力が強く、食の関心につながっていると感じた。
- ・「食に関するアンケート」を5年生の児童と保護者に実施して、関心を高めた。
- ・食器破損については、少しではあるが、改善がみられた。

### 【課題】

- ・担任との合同授業について、カリキュラム・マップに沿い、もう少し計画的に実施していく必要がある。
- ・食器破損については、引き続き取り組む。

- ・「食に関するアンケート」結果から、朝食の喫食率、朝食の内容について課題があるので家庭にも声をかけていく必要がある。

## **6 今後の取組に向けた改善方策について**

- ・PTA行事として、保護者と一緒に調理実習をして、会食後に、食に関するテーマで話し合ったりして、保護者を巻き込んでいく食育をすすめていく。